

県内各学校長様  
学校図書館教育担当者様

令和6年6月吉日  
奈良県学校図書館協議会  
会長 浅井 信成

# 第70回青少年読書感想文奈良県コンクール 募集要項

平素は、学校図書館教育にご尽力いただきありがとうございます。  
さて、標記の件について下記の通り実施いたしますので、貴校の児童生徒が多数ご応募くださいますようお願い申し上げます。

文科省の指針により、

## 1 趣旨

- 子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをとおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

## 2 主催

奈良県教育委員会 奈良県学校図書館協議会

## 3 応募資格及び区分

応募者は、満20歳までの県内の小・中・高等学校、義務教育学校、中等教育学校及び特別支援学校の児童生徒とし、それぞれ次のように区分します。

- |   |      |      |
|---|------|------|
| (1) 小学校、義務教育学校小学部及び特別支援学校小学部低学年の部（1、2年） | 課題読書 | 自由読書 |
| (2) 小学校、義務教育学校小学部及び特別支援学校小学部中学年の部（3、4年） | 課題読書 | 自由読書 |
| (3) 小学校、義務教育学校小学部及び特別支援学校小学部高学年の部（5、6年） | 課題読書 | 自由読書 |
| (4) 中学校、義務教育学校中学部、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部 | 課題読書 | 自由読書 |
| (5) 高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部          | 課題読書 | 自由読書 |

## 4 応募対象の図書

- (1) 課題読書 主催者が指定した図書

【第70回青少年読書感想文全国コンクール課題図書】参照

※同一部内における学年指定はありません。

- (2) 自由読書 自由に選んだ図書。フィクション・ノンフィクションを問いません。

※教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および主催者の指定した図書（課題図書）は対象としません。ただし課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

## 5 用紙及び字数

- (1) 400字詰め原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。

(2) 字数は、以下の範囲を厳守してください

- ・小学校、義務教育学校小学部及び特別支援学校小学部低学年の部 本文 800字以内
- ・小学校、義務教育学校小学部及び特別支援学校小学部中学年の部・高学年の部 本文 1200字以内
- ・中学校、義務教育学校中学部、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の部 本文 2000字以内
- ・高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の部 本文 1801字以上～2000字以内

(3) 句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。

(4) 題名、学校名、氏名は字数に数えません。

## 6 応募について

本コンクールに学校として参加するかどうかは各学校の判断に委ねられています。参加の有無を周知願います。

参加しない場合の児童生徒の作品についての問い合わせは、全国学校図書館協議会、毎日新聞社青少年読書感想文全国コンクール事務局へお問い合わせください。

- (1) 応募は日本語で書かれた作品に限ります。
- (2) 応募は課題読書、自由読書それぞれに一人一編ずつ応募できます。
- (3) 応募は個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- (4) 応募作品は、理由を問わず返却しません。
- (5) 応募作品の著作権、著作権は主催者に帰属します。

## 7 作品の提出方法等

- (1) 本コンクールに学校として参加される学校の児童生徒の作品は必ず学校を通じて **郵送にて** 提出してください。※郵送のみ受付、応募締め切りは必着です。
- (2) 作品は自筆のものを提出してください。  
(コピー不可。デジタル機器使用不可。自筆が不可能な場合は理由を添えてご応募ください。)
- (3) 学校からの応募点数(各学校の応募点数をお守りください。)
  - ①小学校、中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小学部・中学部の部  
各学年 課題1点 自由1点
  - ②高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の部  
各学校の学級数の1/6以内

## 8 必要書類

- ①応募票(別記様式1) **A5サイズ**で増し刷りし、作品の右上にホチキスでとめてください。  
※表彰状掲載時の感想文の題名・氏名は本応募票通りといたします。受賞後の再確認は行いませんので、わかりやすく丁寧に楷書でご記入ください。  
応募票は別記様式1のみです、全国コンクールの応募票では受付いたしません。
  - ②応募作品集計表(別記様式2)
  - ③奈良県コンクール応募者一覧表(別記様式3)
- ※別記様式1は、下記のアドレスに掲載しております。

<http://sla.gr.jp/~nara/> (奈良県学校図書館協議会HP)

※②③は感想文応募の Classroom から、入力・提出してください。【小中学校のみ】  
クラスコード 小学校【 52g4j3z 】 中学校【 jbg3uka 】

## 9 応募締め切り及び作品の提出先

### (1) 応募締め切り

小学校： 令和6年 9月11日（水）必着

中学校： 令和6年 9月11日（水）必着

高等学校： 令和6年10月 2日（水）必着

### (2) 提出先

〈小学校、特別支援学校小学部の部〉

〒634-0841 橿原市大垣町 220-1 橿原市立真菅北小学校

米田 美穂 宛

〈中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の部〉

〒630-0246 生駒市西松ヶ丘 9-19 生駒市立生駒中学校

清水 明香 宛

〈高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部の部〉

〒635-0131 高市郡高取町佐田 455-2 奈良県立高取国際高等学校

多田 杏子 宛

## 10 審査

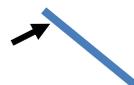
審査員 奈良県教育委員会 奈良県学校図書館協議会 奈良県国語教育研究会  
奈良県立図書情報館 毎日新聞社奈良支局

## 11 入賞発表及び表彰

12月に毎日新聞を通じて発表します。

表彰式は、令和7年2月22日（土）に行う予定です。

※ 県審査の結果、各部課題読書1編（特選）、自由読書1編（特選）を中央審査会に出品します。また、入選作品（特選・毎日新聞社賞・奈良県学校図書館協議会賞）は、奈良県学校図書館協議会が作成する「読書感想文画集」に掲載します。



(別記様式1) (A5版で印刷してください。)

第70回青少年読書感想文  
奈良県コンクール

# 応募票

応募 区分	課題読書
	自由読書
	(○で囲んでください)

感想文の題名							
所属	(ふりがな) 学校名	奈良県	市郡	町村			
	(ふりがな) 学校所在地 (電話番号は 市外局番から記入)	(〒	)	(電話	-	-	)
応募者	部・学年	小低・小中・小高・中学・高校			学年	年	
	(ふりがな) 名前	(					
	生年月日・年齢 ※高校生のみ記入	年		月	日生	( 歳)	
対象図書・ 読んだ本	著者・編者 訳者・画家						
	書名 ※サブタイトル名も記入						
	シリーズ名・文庫名						
	発行所・発行年	発行所	発行年		年		
			初版発行年		年		
定価 大きさ ページ数	定価	(本体	円	円)	大きさ	縦の長さ	ページ数
感想文執筆に際し 参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください)	有・無	(参考にしたもののタイトルやHPアドレスなどを具体的に記入してください)					

必ずお読みください

1. わかりやすく楷書で記入し、作品の右上にホチキス止めしてください。
2. 「対象図書・読んだ本」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。
3. 記入もれは失格となる場合もありますので、もれないように記入してください。
4. 応募票に記入された作品・対象図書名、および氏名・学校名・学年は、毎日新聞社および全国学校図書館協議会・奈良県学校図書館協議会の刊行物やWebサイトで公表することがあります。ご了解のうえ、正しくご記入ください。